



# 川湯の森病院



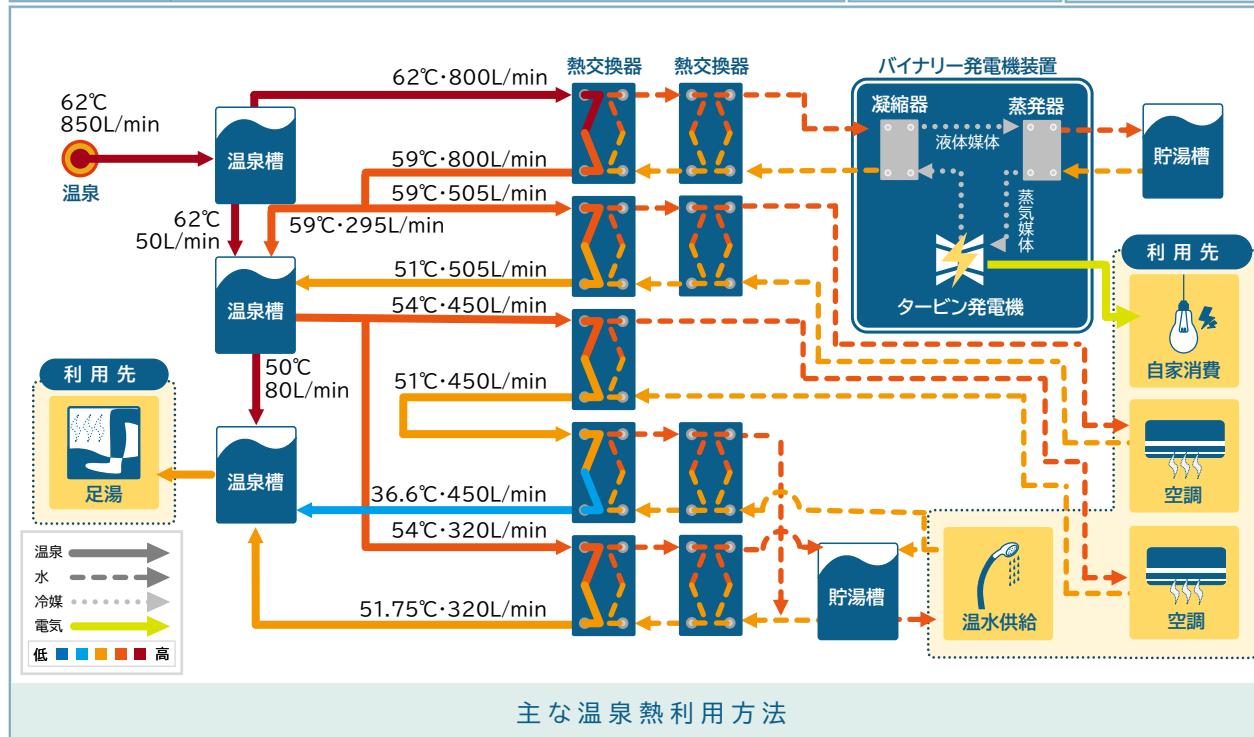
## 概要

温泉熱を利用してバイナリー発電を行い、電力は自家消費を行うと共に、二次利用として熱源水を作り、敷地内の病院建物、寮などの各施設での熱利用（浴室への温水供給、暖房、外気予熱、ビニールハウスの温度調整）を行っている（※外気予熱は冬期のみ）。

なお、夏期の冷房はバイナリーの冷却水用熱源として地下水を活用している。



泉質	硫黄泉
熱利用温度	63°C
利用温泉	既存温泉
総事業費	2億7,500万円（一部補助金あり）



※本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性がございます。

※1:CO<sub>2</sub>排出量削減効果、エネルギーコスト削減効果は、発電量相当を購入した場合と比較して算出した推定値(二次利用による導入効果含む)です。

## 実施体制

### 協力

- 中村勉総合計画事務所
- 株式会社総合設備計画
- 稻山正弘構造設計事務所
- 意匠/設備/構造

- 戸田建設株式会社
- 池田暖房工業株式会社
- 三共電気株式会社
- 施工

- 株式会社GB産業化設計コンサルタント

- 榎設備工業株式会社
- バイナリー発電提案

- 株式会社ダ・ピンチ
- ロータリー式
- バイナリー発電

### 温泉供給

- 川湯の森病院

温泉供給

協力依頼  
協力

資金調達

金融

電気供給  
協力

熱供給

電気需要  
川湯の森病院

熱需要  
川湯の森病院

## 事業検討の流れ

### 8年事業

2010年 1・2年目 2月 検討開始

2011年 夏

秋

2012年 3・4年目 4月 供用開始(病院棟のみ)

2013年

2014年 5・6年目

2015年

2016年 7・8年目 5月

2017年 8月

補助金検討(バイナリー)

補助金申請(バイナリー)

供用開始(バイナリー)